



コンパス住吉台

Tel:中学校 090-9148-1396 Tel:小学校 070-1287-8026

住吉台中学校区
学校支援地域本部だより
令和4年度版

NO. 7

令和5年1月12日発行



学校・地域連携の取組



◆ 住吉台新春交歓会 ◆



1月8日、住吉台小学校体育館を会場として『住吉台新春交歓会』が行われました。コミセンの大規模改修とコロナ禍のため例年通りの『新年会』は行えない中、規模を縮小しての開催となりました。始めに「住吉だい鼓」の新春にふさわしい力強い演奏が披露され、参加者の皆様から大きな拍手が巻き起こりました。その後、小学校、中学校関係者、町内会関係者の方々の挨拶へと続き、今年は例年の行事が1つでも多く開催されることを願っているという言葉が多く聞かれました。



小学校



◆ 3年生 住吉神社・方言かるた ◆



30年前住吉台にあった石

1月16日、3年生は団地の名前の由来になっている住吉神社を訪れました。鳥居に飾られているしめ縄が「雲・雨・雷」などを表し、五穀豊穡を願っていること、住吉神社に祀られている多くの社や石の謂れなどを早坂廣輝さん（西田中）に教えていただきました。また、12月16日には、「泉かむりの里ふるさと方言かるた」を楽しみました。かるた取りに先立って、この地域の方言についても早坂さんから学び、3年生は方言の暖かさに触れました。「方言かるた」は1月6日のNHK「てれまさむね」でも「宮城の方言かるた」として紹介されました。



◆ 3・5年生 かきぞめ指導 ◆



3年生は 山上

12月中旬、3年生と5年生は地域で書道教室をされている仲川典子先生に書初めの指導をしていただきました。筆の持ち方、動かし方、筆をいれる角度などポイントを捉えた指導に、児童も熱心に筆を動かしました。また、仲川先生は3年生と5年生全員の名前のお手本も書いてくださいました。

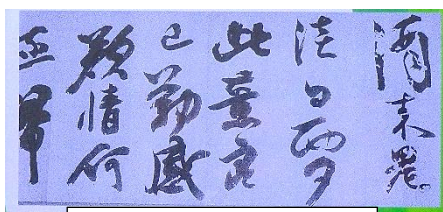


5年生は 大成

◆ 6年生 先輩に学ぶ(地域) ◆

6年生は自分づくり教育の一環で、地域の方や卒業生にお話を伺っています。(全7回)

10月19日、東5丁目公園奥にある「内藤以貫の墓」について『内藤以貫の墓管理保存会』の方々をお招きして、その人と成りについて学びました。内藤以貫は儒学者として、2代藩主忠宗、3代藩主綱宗、4代藩主綱村に仕えました。以貫は、伊達藩62万石が幕末まで265年間続く基礎を築いた陰の功労者と言えます。また、6年生の有志と小学校の鎌田校長先生、6学年担任が10月22日に行われた清掃と供養祭にも参加しました。参道を掃き清めたあと、ひとりひとりが以貫のお墓に手を合わせました。



以貫の書体(三言詩)



11月11日、地域にお住いの横田栄二さんをお招きして、モデルロケットの打ち上げ体験を行いました。横田さんは、6年生の時にアポロ11号の月面着陸のニュースを見たことがきっかけで、ロケットに魅せられ、現在もロケットエンジンの設計やモデルロケットの打ち上げをされている方です。児童自身が発射ボタンを押すという貴重な体験もでき、白煙をあげて飛んでいくロケットに歓声があがりました。



12月7日、管理校医の大澤寛壽先生から、子どもの頃の夢や医療についての話、「感動する心」についてお話いただきました。当日、大澤先生がお描きになった絵も持参され、感動を表現されたことも伝えてくださいました。その絵を住吉台小学校に寄贈してくださることになり、南昇降口に飾られています。ご来校の折には、ぜひご覧ください。



紅い壁(あかいかべ)

◆ 5年生 縄ない体験 ◆

12月19日、5年生は自校田で収穫した稲わらを使って縄ない体験をしました。稲わらを湿らせてから、3本に分け、癖づけをしながらなっていく、輪飾りを作りました。出来上がった輪飾りには、それぞれが紙垂(しで)や折り紙の飾りをつけ、お正月飾りを完成させました。それぞれの家のお正月に彩りをそえることができたら嬉しいです。(指導:コンパス住吉台)

